

GSRC seminar

National Center for Geriatrics and Gerontology, Research
Institute

NAD⁺代謝と臓器連関に着目した サルコペニア研究

中枢性老化-骨格筋代謝-運動機能制御研究プロジェクトチーム

伊藤尚基 プロジェクトリーダー

2026年3月16日（月）15時10分～
第1研究棟2階大会議室

超高齢社会における日本において、加齢に伴う筋量・筋力の低下（サルコペニア）は喫緊の医学的・経済的課題である。当チームではNAD⁺代謝と臓器連関に着目し、サルコペニアの発症機序の解明を目指している。本セミナーでは、特に肝臓-骨格筋連関に着目した新しいサルコペニアの発症機序に関する発表を行いたい。